

2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	23	墓参りや法事、自宅への一時帰宅等を訴える入居者へ、希望や意向は聞き取っているが、本人本位に検討されていない。	ケア会議で本人本位の検討、困難な場合の対応も含めて話を進めることができる。	①聞き取った内容をケース記録に残す。 ②ケア会議で、本人の希望や意向を再確認する。 ③できる事は何か、できない時は他に何か方法はなにか、検討する。	12か月
2	29	地域ケア会議や認知症カフェに参加しているが、管理者のみが参加していて、他の職員が地域資源に触れる機会が持てていない。	入居者が地域資源を必要としている時、その価値を職員が理解すると共に、入居者が楽しく活用できるよう、どのような資源があるか正しく理解できるようになる。	①職員の勤務状況を確認して、興味のある活動に積極的に参加できるよう配慮する。 ②参加後は報告書にまとめ、全職員で閲覧する。	12か月
3	35	昨年の岩手県の水害被害等を見て、改めて火災以外の災害についての知識と避難のタイミング等がわからないと、不安を抱えている。	職員が自信を持って業務にあたれるようになる。	①火災以外の災害避難訓練を全員が体験できるよう配慮する。 ②勉強会を開催し、理解を深める。	12か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。